学校番号	J3026

令和８年度　数学科

学年	1	週授業コマ数	4	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	○
使用教科書	未来へひろがる数学１　（啓林館）						
副教材等	STEP　演習（数研出版） STEP　演習　完成ノート（数研出版） スタディサプリ（デジタル教材：リクルート）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

中学校１年生の数学は、今後の数学学習を左右すると言っても過言ではありません。わからない部分を残さないよう、１つ１つ丁寧に学習を進めて下さい。

以下、３点を大切にしてください。

① わからないことは、先生や周りの人に聞くこと。
② 問題を通し、たくさんの「なぜ？」を感じ、考え、解決すること　（なぜこの問題は難しく感じるのだろう？　この式変形をする理由は？　など）
③ 問題集を活用し、理解を深めること。間違えた問題には印をつけ、２周目、３周目とわからない問題をどんどん無くしていこう。

2　学習の到達目標

(1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。
(2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学における基本的な概念をさまざまな形で表現する方法を理解し、説明しようとしている。また、数学的な概念を他者に説明する際、数学的な概念・言語を用いて効果的に説明することができる。	身の回りの事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。レポート課題等で、独自の視点から考察することができ、かつ数式や図を用いた数学的な表現が十分にできる。１つの問題に対し、複数の解答・捉え方を示すことができる。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする。また、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする。自らの学習目標に対して、自分で計画を立て学習を進めることができる。 目の前の課題に対して（宿題）、ただこなすだけでなく自身の能力を伸ばすように積極的に取り組むことできる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	1章 正の数・負の数	正の数・負の数の計算、利用	a：算数で学習した数の四則計算と関連づけて、正の数と負の数の四則計算ができる。 b：具体的な場面を想定して、正の数・負の数を、四則演算を用いて表したり、表現したりすることができる。 c：正の数・負の数について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。	単元テスト 小テスト	単元テスト 定期テスト	授業プリント 問題集
	2章 文字の式	文字式の計算	a：文字を用いて数量の関係や法則を導く過程を理解することができる。 b：文字を用いて数量の関係や法則などを粘り強く考え、式に表現したり式の意味を読み取ったりすることができる。 c：文字式について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。	単元テスト 小テスト	単元テスト 定期テスト	授業プリント 問題集
	3章 方程式	方程式の解き方 方程式の利用 比例式の利用	a：等式の性質を基にして、方程式の解き方を理解し、活用できる。b.具体的な場面で一元一次 方程式を用いて考察し活用することができるようにする。 b：方程式について学んだことを用いて身の回りの事象を数が鵜的に考察し表現したり、多面的・発展的に考えたりすることができる。 c：方程式について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。	単元テスト 小テスト	単元テスト 定期テスト	授業プリント 問題集
2学期	4章 変化と割合	関数とは 比例・反比例の式とグラフ	a：比例、反比例の関係を表、式、グラフに表すことができる。 b：具体的な事象の中から 2 つの数量を比べて、変化や対応を調べ、関係を見出し、考察し、表現することができる。 c：変化と割合について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。	単元テスト 小テスト	単元テスト 定期テスト	授業プリント 問題集
	5章 平面図形	移動と作図 円とおうぎ形	a：基本的な平面図形の概念、性質や関係を理解しようとする。 b：図形の性質に着目し、基本的な作図の方法を考察し表現することができる。 c：平面図形について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。	単元テスト 小テスト	単元テスト 定期テスト	授業プリント 問題集
3学期	6章 空間図形	立体の体積と表面積 立体の切断 ひもかけ問題	a：基本的な空間図形の概念、性質や関係を理解しようとする。 b：空間図形の性質や関係を捉えることのよさに気づいて、論理的に考察し、表現することができる。 c：空間図形について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。	単元テスト 小テスト	単元テスト 定期テスト	授業プリント 問題集
	7章 データの活用	ヒストグラムと相対度数 データに基づく確率	a：ヒストグラムや相対度数などのよさに気づいて粘り強く考え、全体を把握することが困難な事象や不確定な事象も数学の考察の対象であることを理解しようとする。 b：データの分布について学んだことを学習にいかし、多面的に捉え考えようとする。多数の観察や多数回の試行によって得られる確率を活用した問題解決の過程を振り返って検討し、表現することができる。 c：データの活用について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。	単元テスト 小テスト	単元テスト 定期テスト	授業プリント 問題集

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度